

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ニフコ
コード番号 7988 URL <http://www.nifco.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小野寺 優
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 本多 純二

TEL 03-5476-4850

四半期報告書提出予定日 平成24年2月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	89,198	△1.8	7,927	△25.8	7,531	△25.2	5,344	△17.5
23年3月期第3四半期	90,831	17.9	10,678	111.8	10,067	115.7	6,475	130.7

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 2,251百万円 (△47.2%) 23年3月期第3四半期 4,267百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	100.00	100.00
23年3月期第3四半期	121.29	121.26

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	124,927	79,762	62.6	1,463.67
23年3月期	127,925	81,439	61.6	1,473.85

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 78,224百万円 23年3月期 78,755百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	20.00	—	25.00	45.00
24年3月期	—	22.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	23.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	120,000	△0.4	11,000	△16.0	10,500	△16.2	6,800	△9.7	127.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1 社（社名）ピーティー・ニフコインドネシア、除外 — 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P.3「2.サマリー情報（その他）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期3Q	53,754,477 株	23年3月期	53,754,477 株
24年3月期3Q	310,874 株	23年3月期	319,126 株
24年3月期3Q	53,440,931 株	23年3月期3Q	53,386,930 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、（添付資料）2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、東日本大震災による影響から回復が見られたものの、タイの洪水や円高の進行など先行き不透明な状態で推移しました。

当社グループの主要顧客であります国内自動車メーカーにおきましては、期初には震災による生産への影響があり、また第3四半期にはタイの洪水の影響も受け合成樹脂成形品の需要が鈍化しました。海外では韓国を始めアジアを中心とする自動車メーカー向けの売上が好調に推移しましたが期間累計では前年割れとなりました。

このような状況のなか、当社グループの当第3四半期連結累計期間の連結売上高は、前年同期比1.8%減の891億9千8百万円となりました。

利益面では、引き続き原価低減に努めましたが、販売減少による利益減および材料価格の高止まり等が影響し当第3四半期連結累計期間の連結営業利益は前年同期比25.8%減の79億2千7百万円となりました。連結経常利益も25.2%減の75億3千1百万円となり、連結四半期純利益は17.5%減の53億4千4百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①合成樹脂成形品事業

合成樹脂成形品事業は、海外では韓国を始めアジアを中心とする自動車メーカーの伸長により販売が伸び、日系自動車メーカーでは東日本大震災後の生産低下から著しい回復傾向が見られましたが、タイの洪水等の影響もあり期間累計では前年割れとなりました。この結果、当第3四半期連結累計期間の合成樹脂成形品事業の売上高は前年同期比3.0%減の765億7千5百万円となりました。営業利益も販売の減少による利益減と新拠点の立上費用もあり、前年同期比24.5%減の94億2千4百万円となりました。

②ベッド及び家具事業

ベッド及び家具事業は、国内外での個人向け販売が好調に推移しました。この結果、当第3四半期連結累計期間のベッド及び家具事業の売上高は前年同期比7.6%増の110億1千7百万円となりました。営業利益につきましては、販売の増加による利益増や各部署での改善活動等もあり、前年同期比34.5%増の13億7千2百万円となりました。

③その他の事業

その他の事業は主に新聞及び出版事業であります。当第3四半期連結累計期間のその他の事業の売上高は前年同期比1.8%減の16億5百万円となりました。営業損失は2億1千5百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ29億9千7百万円減少して、1,249億2千7百万円となりました。この主な減少要因は、受取手形及び売掛金が39億8百万円、有形固定資産が38億7千万円増加したものの、借入金の返済や配当金の支払、法人税の納税等により現金及び預金が114億4千9百万円減少したこと等によるものであります。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ73億7千4百万円減少し、731億6千9百万円となりました。この主な減少要因は受取手形及び売掛金39億8百万円の増加があったものの現金及び預金が114億4千9百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ43億7千6百万円増加し、517億5千7百万円となりました。この主な増加要因は、海外設備投資を中心とした有形固定資産で38億7千万円増加したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ13億2千1百万円減少し、451億6千4百万円となりました。この主な減少要因は1年内返済長期借入金10億8千8百万円の減少並びに長期借入金7億7千4百万円の減少や未払法人税等9億5千2百万円の減少によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ16億7千6百万円減少し、797億6千2百万円となりました。この主な減少要因は、利益剰余金が28億3千1百万円増加したものの円高等により為替換算調整勘定が29億2千5百万円減少、および少数株主持分が11億4千4百万円減少したこと等によるものであります。

以上により当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前期末に比べ1.0ポイント増加し、62.6%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年10月27日に公表しました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

ピーティール・ニフコインドネシアを新たに設立したため、当第3四半期連結会計期間より、連結の範囲に含めております。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当第 3 四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	39,228	27,778
受取手形及び売掛金	23,052	26,960
有価証券	3,879	2,153
商品及び製品	6,780	6,972
仕掛品	1,526	1,584
原材料及び貯蔵品	2,666	3,115
繰延税金資産	829	898
その他	2,646	3,777
貸倒引当金	△65	△71
流動資産合計	80,543	73,169
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,814	13,115
機械装置及び運搬具（純額）	5,084	5,916
金型（純額）	2,249	2,069
工具、器具及び備品（純額）	1,865	1,843
土地	12,726	13,010
建設仮勘定	2,972	5,647
その他（純額）	169	151
有形固定資産合計	37,882	41,753
無形固定資産		
のれん	324	297
その他	544	866
無形固定資産合計	869	1,163
投資その他の資産		
投資有価証券	6,847	6,377
繰延税金資産	649	1,142
その他	1,349	1,528
貸倒引当金	△217	△207
投資その他の資産合計	8,629	8,841
固定資産合計	47,381	51,757
資産合計	127,925	124,927

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,219	12,986
短期借入金	658	1,255
未払金	2,004	1,902
未払法人税等	1,844	892
繰延税金負債	157	13
賞与引当金	1,263	467
その他	5,363	5,177
流動負債合計	23,512	22,695
固定負債		
社債	15,000	15,000
長期借入金	5,255	4,481
繰延税金負債	544	639
退職給付引当金	1,756	1,954
その他	416	393
固定負債合計	22,973	22,469
負債合計	46,486	45,164
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,290	7,290
資本剰余金	11,651	11,651
利益剰余金	70,263	73,095
自己株式	△748	△731
株主資本合計	88,456	91,304
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	213	△233
土地再評価差額金	△79	△86
為替換算調整勘定	△9,835	△12,761
その他の包括利益累計額合計	△9,701	△13,080
少数株主持分	2,683	1,538
純資産合計	81,439	79,762
負債純資産合計	127,925	124,927

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	90,831	89,198
売上原価	60,964	61,364
売上総利益	29,867	27,834
販売費及び一般管理費	19,189	19,906
営業利益	10,678	7,927
営業外収益		
受取利息	194	192
その他	255	247
営業外収益合計	449	439
営業外費用		
支払利息	238	230
為替差損	674	415
その他	146	189
営業外費用合計	1,060	835
経常利益	10,067	7,531
特別利益		
負ののれん発生益	1	222
子会社清算益	—	281
その他	43	97
特別利益合計	44	601
特別損失		
震災に伴う操業度差異	—	505
その他	251	46
特別損失合計	251	551
税金等調整前四半期純利益	9,860	7,581
法人税等	2,996	1,798
少数株主損益調整前四半期純利益	6,863	5,782
少数株主利益	388	438
四半期純利益	6,475	5,344
少数株主利益	388	438
少数株主損益調整前四半期純利益	6,863	5,782
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△136	△447
土地再評価差額金	—	△7
為替換算調整勘定	△2,459	△3,078
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	1
その他の包括利益合計	△2,596	△3,531
四半期包括利益	4,267	2,251
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,949	1,964
少数株主に係る四半期包括利益	318	286

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年12月31日）

〔報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報〕

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	調整額 (注2)	連結財務諸表 計上額 (注3)
	合成樹脂 成形品事業	ベッド及び家 具事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	78,954	10,242	89,196	1,634	—	90,831
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	0	1	54	△55	—
計	78,955	10,242	89,197	1,689	△55	90,831
セグメント利益又は損失（△）	12,478	1,020	13,499	△329	△2,491	10,678

(注) 1. その他には、新聞及び出版事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△2,491百万円は、全社費用△2,588百万円及びセグメント間取引消去97百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(参考情報)

〔所在地別セグメント情報〕

(単位：百万円)

	日本	アジア	北米	欧州	合計	消去又は全社	連結財務諸表 計上額
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	50,379	26,352	9,582	4,517	90,831	—	90,831
(2) セグメント間の内部売上高	3,376	2,060	3	2	5,443	△5,443	—
計	53,756	28,412	9,586	4,519	96,275	△5,443	90,831
営業利益	6,844	4,795	573	386	12,600	△1,922	10,678

(関連情報)

〔地域ごとの売上高情報〕

(単位：百万円)

	日本	韓国	アジア (注2)	北米	欧州	その他	合計
売上高(注1)	49,924	9,651	16,850	10,036	4,294	74	90,831

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. アジアの数値は韓国の売上高を含んでおりません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

〔報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報〕

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注1)	調整額 (注2)	連結財務諸表 計上額 (注3)
	合成樹脂 成形品事業	ベッド及び家 具事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	76,575	11,017	87,593	1,605	－	89,198
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	0	1	78	△80	－
計	76,577	11,017	87,594	1,683	△80	89,198
セグメント利益又は損失（△）	9,424	1,372	10,796	△215	△2,654	7,927

（注）1. その他には、新聞及び出版事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△2,654百万円は、全社費用△2,749百万円及びセグメント間取引消去95百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

（参考情報）

〔所在地別セグメント情報〕

（単位：百万円）

	日本	アジア	北米	欧州	合計	消去又は全社	連結財務諸表 計上額
売上高							
（1）外部顧客に対する売上高	47,099	27,988	9,059	5,050	89,198	－	89,198
（2）セグメント間の内部売上高	3,682	2,155	8	42	5,889	△5,889	－
計	50,781	30,144	9,067	5,093	95,087	△5,889	89,198
営業利益	5,658	3,879	379	214	10,132	△2,204	7,927

（関連情報）

〔地域ごとの売上高情報〕

（単位：百万円）

	日本	韓国	アジア (注2)	北米	欧州	その他	合計
売上高(注1)	46,685	11,668	16,517	9,446	4,809	70	89,198

（注）1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. アジアの数値は韓国の売上高を含んでおりません。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。